

ズミ (バラ科)

サンナシと呼んで親しんできた木で、リンゴの台木としても知られています。ズミの名は、樹皮を染料に用いた「染み」からきているのだそうです。

芝谷地が湿原として条件のよいときから周辺にいっぱいありました。5月、甘い香りの美しい白花を眺め、「この木には葉の形がふ



た色あるよ」とか「小枝の先がトゲのように変わるよ」と奇異に思ったものです。

何といても、秋、実が赤く熟したところに子供たちが群がって、「おいしい」とこの実を口にしていたことが、懐かしく思い出されます。

近年になって、芝谷地の東側に、珍しくも黄色い実をつける木が2本あることがわかりました。

文・菅原キサ 写真・山田政一

編集後記

□先日、十年ぶりくらいに市民スキー大会の取材をしました。会場を走り回っての取材でクタクタになってしまい、体力の衰えを感じた一日でした。それにつけても、参加している子供たちの元気の良さには、大館市の将来の安定が見える思いがしました。(ま)

□市の中心行事であるアメッコ市。例年通りアメを買い求める姿にぎわいました。年末から流行しているインフルエンザがまだ猛威を振るっています。アメッコ市で買い求めた風邪封じのアメを食べ、風邪をひかぬよう十分お気をつけください。(咲)

□秋田大館フェア会場(芝谷)にて。
「カッワイー。この子、ナニケン?」「ハチ公の子犬ですよ」「えっ、ハチ公の?」
こんなだっけ。で、ナニケンなの?」「ですか、アキタイ又です」「へえ、ハチ公ってアキケンだったんだ。あの凶暴な」「...」
あんまりなオコトバにただ絶句。(ゆ)

広報おおだて 平成9年2月16日号(No671)

発行/大館市 〒017秋田県大館市字中城20番地

☎0186-49-3111

編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)

広報おおだては再生紙を使用しています。